令和６年度　大規模盛土造成地第二次スクリーニング調査業務

特記仕様書

第１章　総則

第１条（適用）

この仕様書は、白石市（以下「発注者」という。）が実施する「令和６年度　大規模盛土造成地第二次スクリーニング調査業務」に適用するものであり、これに示す以外は「共通仕様書（建設関連業務）」 設計業務及び地質・土質調査業務（令和５年10月以降）、宮城県土木部その他関係基準及び関連する関係諸法令等に基づくものとする。

第２条（業務の目的）

本業務は、「令和３年度大規模盛土造成地活動崩落防止事業第二次スクリーニング計画策定業務委託」の結果を踏まえ、盛土造成地の今後の活動崩落対策の必要性を把握するため、地質調査ならびに安定解析を実施するものである。

第３条（業務の期間）

契約締結日の翌日　から　令和７年２月２８日まで

第４条（業務の場所）

業務場所 白石市大鷹沢三沢　地内

第５条（配置技術者等）

受託者は、管理技術者もって秩序正しい業務を行わせるとともに、本業務の専門知識と経験を有し次の事項をすべて満たす管理技術者を選任すること。

① 技術士（建設部門-土質及び基礎）もしくは技術士（応用理学部門-地質）の資格を有するもの。または、RCCM(専門技術部門-土質及び基礎)もしくはRCCM(専門技術部門-地質)の資格を有するもの。

② 公示日を基準として、過去１０年間において、国または地方公共団体等が発注した同種または類似業務の(完成)実績を有すること。

【同種業務】：宮城県内における大規模盛土造成地の変動予測調査業務
（第二次スクリーニング・第二次スクリーニング計画）

【類似業務】：地質調査業務、及び地すべり調査安定解析における業務

第６条（適用法規等）
　本業務の実施にあたっては、本仕様書によるほか、次の各号に掲げる関係法令、規則及び規定に準拠して実施するものとする。

（１）　「宅地造成等規制法」、「同施行令」及び「同施行規則」
（２）　「宅地防災マニュアル」（建設省）及び「同解説」
（３）　「大規模盛土造成地の滑動崩落対策推進ガイドライン及び同解説」
（４）　「盛土等の安全対策推進ガイドライン及び同解説」

第７条（提出書類）
　本業務を実施するにあたり受注者は，以下の書類を作成し提出するものとする。
（１）業務計画書
（２）着手届
（３）工程表
（４）技術者届出書
（５）その他発注者が必要と認める書類

第８条（個人情報の保護）
　受注者は本業務の実施に当たり取り扱う個人情報に関して白石市個人情報保護法施行条例に基づく保護を行うものとし、細心の注意を払い取り扱うものとする。

第９条（守秘義務）
　受注者は、本業務により知りえた内容及び結果を第三者に漏らしてはいけない。

第 10 条（受注者の義務）
　受注者は本業務の実施にあたり、発注者の意図及び本業務の目的等を十分理解した上で誠実かつ正確に業務を遂行するものとする。手戻り等のないよう十分注意して業務を遂行しなければならない。

第 11 条（疑義の協議）
　本特記仕様書及びその他の規程準拠等について疑義が生じた場合は、速やかに発注者と協議のうえ業務方針及び諸条件等に関する疑義を解決しなければならない。

第 12 条（打合せ等）
（１）受注者は、本業務の作業実施前及び作業期間中、発注者と綿密な打合せを行うものとする。なお、軽微な打合せ及び指示、連絡については、電話及び電子メ

ールにより行うことができる。

（２）受注者は前項の打合せに際しその都度書面にて打合せ記録を作成し発注者に提出する。その確認を受け承認されたものについて受注者、発注者が各１部をそれぞれ保管するものとする。

（３）打合せは、業務着手時、業務の中間（3 回）、業務完了時に行うものとする。

第２章　業務内容

第 13 条（計画準備）

本業務を円滑に遂行するために、業務実施計画書を作成し提出する。

第 14 条　（地盤調査）

盛土の締まり具合や硬軟、地質、地下水位などについて把握することを目的とし、脆弱な材料で構成される盛土は、巨大地震発生時に滑動崩壊の被害が発生した事例があるため、現状の地盤情報の把握を主とした各種調査を実施するものとする。

（１）二次スクリーニング調査

① 機械ボーリング

ボーリング足場は、現地状況に応じて適切な足場を用いるものとする。

・φ66mm オールコアボーリング（調査孔）

・φ116mm ノンコアボーリング（サンプリング孔）

② サウンディング及び原位置試験

・サウンディング試験

JIS A 1221-2020 に準じスクリューウエイト貫入試験を実施する。

・標準貫入試験

原則として、深度 1m 毎に行うものとする。

③ サンプリング

調査孔の近傍に孔径φ116mm の別孔を設け、採取方法はトリプルサンプリングを用いて室内地質試験供するべく乱の少ない試料を採取する。

④ 室内地質試験

室内試験として JIS 規格、JGS 規格に準じ下記を実施するものとし、詳細については、監督職員を協議の上決定するものとする。

・土粒子の密度試験	4 試料
・土の含水比試験	4 試料
・土の粒度試験	4 試料
・土の液性限界試験	4 試料
・土の塑性限界試験	4 試料

・土の湿潤密度試験　　4 試料
・土の三軸圧縮試験（CU 試験）　4 試料

⑤ 水位観測孔の設置・観測

盛土内を対象に、一部の調査孔を水位観測孔として設置する。水位センサーを設置して孔内水位を計測する。計測期間は 6 ヶ月間とし、3 ヶ月に 1 度データ回収を予定する。

第 15 条（解析業務）

把握した地盤情報に基づき各種地盤解析計算を実施し、造成地の現状確認および健全性を評価するものとする。

（1） 二次スクリーニング結果解析等調査業務

① 調査解析業務

地盤調査で得られた結果を踏まえて地質断面図を作成する。また、盛土や地山の地盤定数や脆弱部の安定計算に必要な諸条件を整理する。

② 地盤解析業務

土質調査で求められた地盤情報を基に、滑動崩壊に対する安全性を確認する。

a） 解析計画

解析の基本条件を整理し、検討土層断面の設定、調査結果により設定された土質定数、荷重（地震力含む）等の解析の方針について計画する。

b） 現地踏査

地盤解析を進める上で、現地状況の把握をするために実施する。

c） 現況地盤解析

すべり計算を実施して安全率や今後の対策の必要性について評価する。

d） 照査

項目毎に基本的な方針、手法、解析および評価結果に誤りがないかどうかについて確認する。

第 16 条（報告書作成）

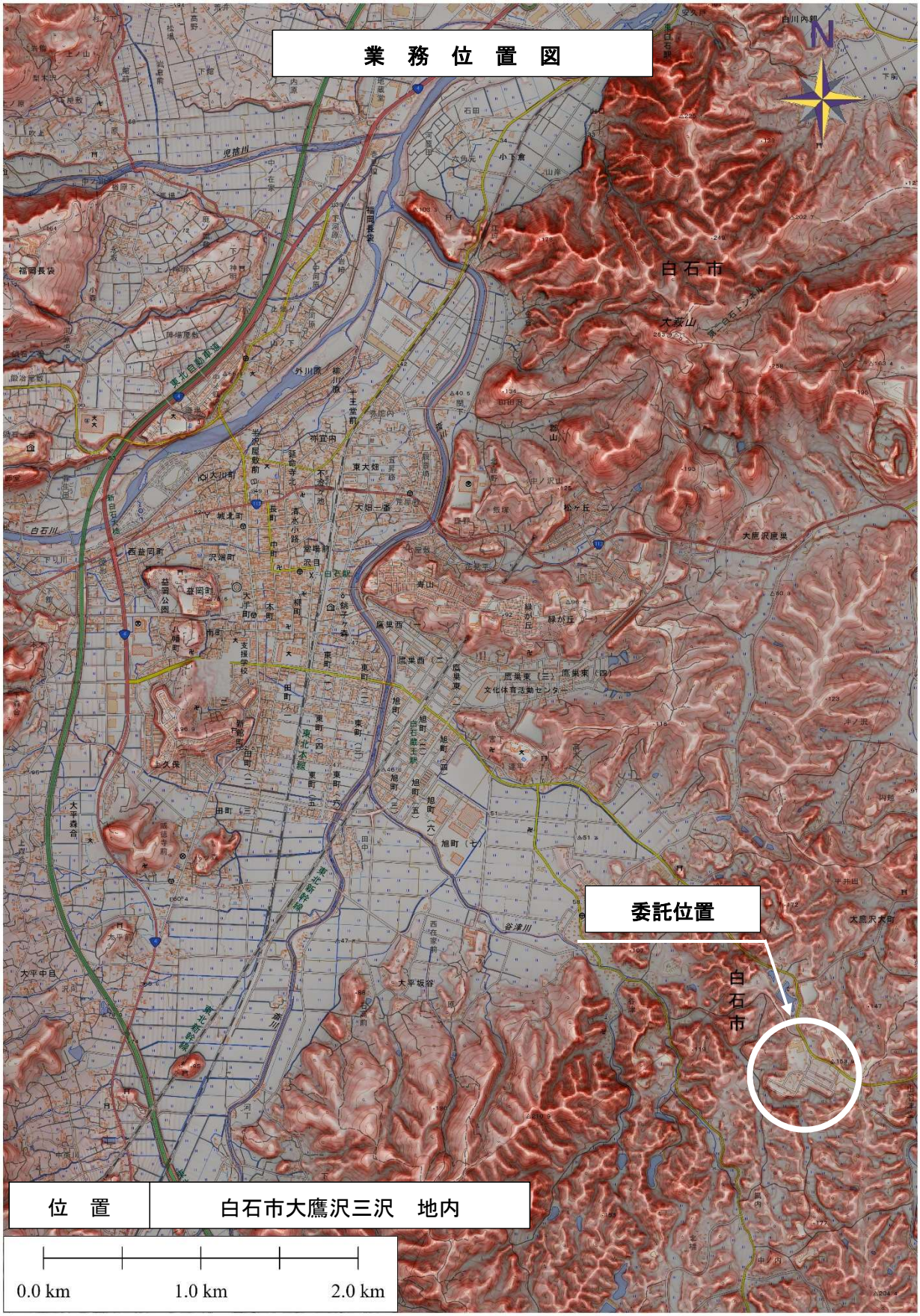
本業務内容に応じて、成果等を報告書に取りまとめるものとする。なお、市内の他の大規模盛土造成地の調査対策状況や今後の対応方針も踏まえたうえで整理・検討すること。

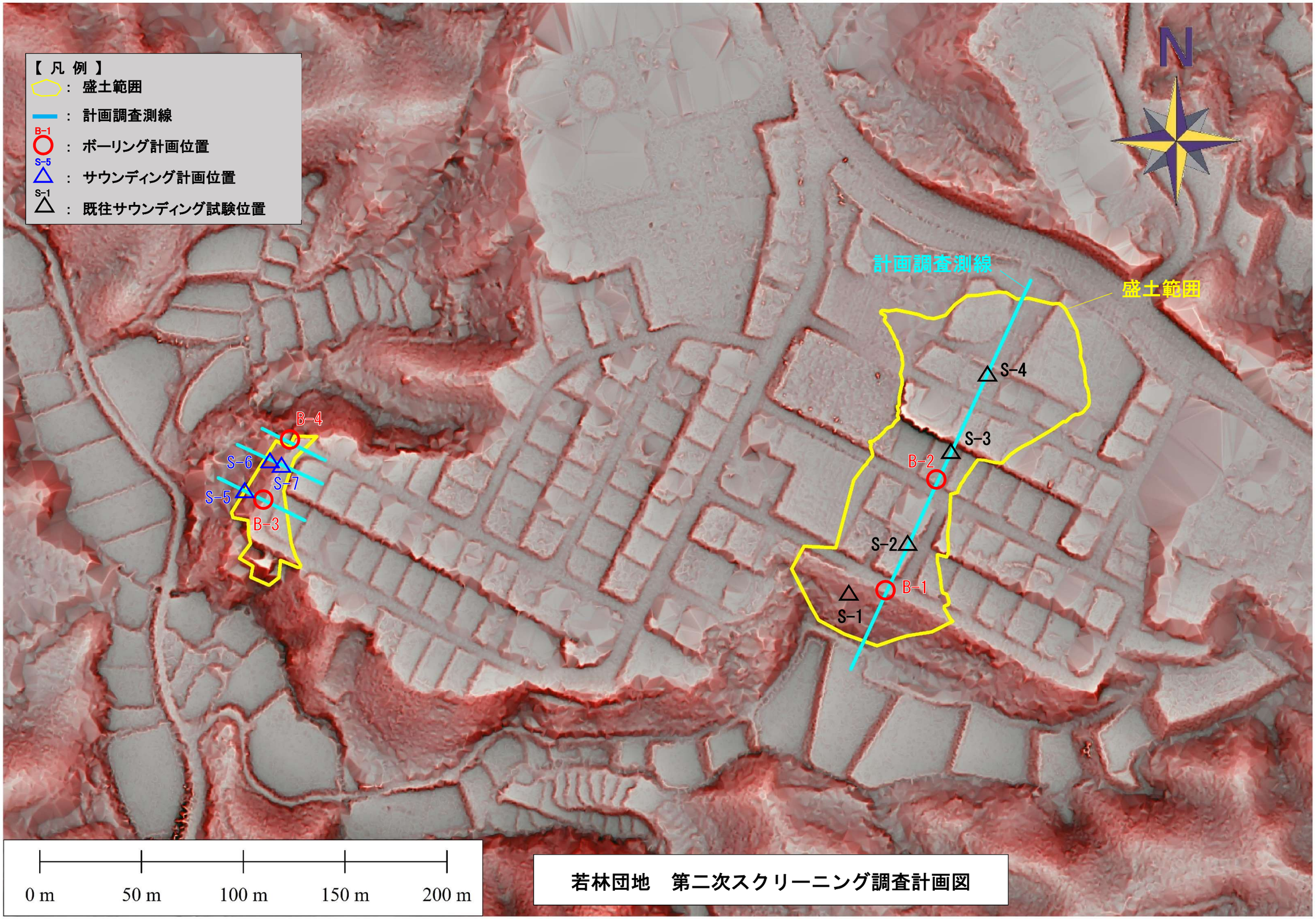
第 17 条（成果品）

受注者は、以下の成果品を作成するものとする。

（1）報告書　1 部

（2）電子成果　1 部


業　務　位　置　図
N
白石市
委託位置
白石市
位　置
白石市大鷹沢三沢　地内
0.0 km
1.0 km
2.0 km



若林団地　第二次スクリーニング調査計画図

令和　6　年度

業　務　委　託　仕　様　書

白　石　市

業　務　名	令和6年度　大規模盛土造成地第二次スクリーニング調査業務
業務場所	白石市大鷹沢三沢　地内
業務概要	地質解析調査業務　2　箇所 1.　地質調査業務　1　式 2.　地質解析業務　1　式
履行期間	自　令和　年　月　日 至　令和　7　年　2　月　28　日

総　括　表

令和6年度　大規模盛土造成地第二次スクリーニング調査業務

費　　目	規　　格	数 量	金　　額	備　　考
地質調査業務		1式		
地質解析業務		1式		
業務費総計				
消費税相当額				(税率:10 %)
委託費総計				

内　訳　書

令和6年度　大規模盛土造成地第二次スクリーニング調査業務

費目 / 工種 / 種別 / 細別	規　格	単位	数量	単価	金額	備　考
直接調査費		式	1			
ボーリング		式	1			
土質ボーリング　オールコア	φ66mm　礫混じり土砂	m	38			
土質ボーリング　ノンコアボーリング	φ116mm　礫混じり土砂	m	30			
岩盤ボーリング　オールコア	φ66mm　軟岩	m	12			
サンプリング		式	1			
トリプルサンプリング	砂質土	本	4			
サウンディング及び原位置試験		式	1			
標準貫入試験	礫混じり土砂	回	38			
標準貫入試験	軟岩	回	12			
スウェーデン式サウンディング	GL-10m以内	m	30			
室内土質試験		式	1			
土粒子の密度試験	1試料3個	試料	4			
土の含水比試験	1試料3個	試料	4			
土の粒度試験	沈降分析　ふるい分析含	試料	4			
土の液性限界試験		試料	4			
土の塑性限界試験		試料	4			
土の湿潤密度試験	A法（寸法測定法）	試料	4			
三軸圧縮試験　CU試験（圧密非排水試験）	3供試体/試料　径50mm	試料	4			
水位計観測		式	1			
水位計　水位観測孔の設置	20m以内	孔	2			第1号明細表

内　訳　書

令和6年度　大規模盛土造成地第二次スクリーニング調査業務

費目 / 工種 / 種別 / 細別	規格	単位	数量	単価	金額	備考
水位計　設置	水圧式またはフロート式水位計	基	2			第2号明細表
水位計　観測	観測期間6カ月、3カ月に1回(合計2回)×2団地	基/回	4			第3号明細表
水位計　資料整理	観測期間6カ月、3カ月に1回(合計2回)×2団地	孔	4			第4号明細表
解析等調査		式	1			
資料整理とりまとめ		業務	1			
断面図等の作成		業務	1			
直接経費		式	1			
電子成果品作成費		式	1			
間接調査費		式	1			
旅費交通費	地質調査業務	式	1			
クレーン付トラック運搬　2t積2.9t吊		日	6			第5号明細表
平坦地足場	高さ0.3m超	箇所	4			
環境保全	仮囲い	箇所	4			
準備及び跡片付け		業務	2			
調査孔閉塞		箇所	4			
給水費(ポンプ運転)	20m以上150m以下	箇所	4			
施工管理費		式	1			
純調査費		式	1			
諸経費		式	1			
地質一般調査業務価格		式	1			

明　　細　　表

第１号　　水位計　水位観測孔の設置　　1孔当り

作 業 内 容	地質調査技師	主任地質調査員	地質調査員	金額計									備 考
外業													
員数計													
計													
材料費													
機械等損料													
部材･機材･経費計													
合計													
変化率													
合計													
単位当り													

明　　細　　表

第 2 号　　水位計　設置　水圧式またはフロート式水位計　　1基当り

作 業 内 容	地質調査技師	主任地質調査員	地質調査員	金額計									備 考
外業													
員数計													
計													
材料費													
消耗品													
部材･機材･経費計													
合計													
単位当り													

明　　細　　表

第 3 号　　水位計　観測 観測期間6カ月、3カ月に1回(合計2回)×2団地　　1基/回当り

作 業 内 容	地質調査技師	主任地質調査員	地質調査員	金額計									備 考
外業													
員数計													
計													
材料費													
機械等損料													
部材・機材・経費計													
合計													
単位当り													

明　　細　　表

第 4 号　　水位計　資料整理 観測期間6カ月、3カ月に1回(合計2回)×2団地　　1孔当り

作 業 内 容	地質調査技師	主任地質調査員	地質調査員	金額計									備 考
内業													
員数計													
計													
材料費													
部材・機材・経費計													
合計													
変化率													
合計													
単位当り													

明　　細　　表

第 5 号　　クレーン付トラック運搬　2t積2.9t吊　　1日当り

作 業 内 容	運転手(特殊)	運転手(一般)	金額計										備 考
運搬作業													
員数計													
計													
軽油													
トラック(維持管理費)													
トラック(管理費)													
部材・機材・経費計													
合計													
単位当り													

内　訳　書

令和6年度　大規模盛土造成地第二次スクリーニング調査業務

費目 / 工種 / 種別 / 細別	規格	単位	数量	単価	金額	備考
直接原価		式	1			
計画準備		業務	1			第6号明細表
解析等調査		式	1			
既存資料の収集・現地調査		業務	1			
資料整理とりまとめ		業務	1			
断面図等の作成		業務	1			
総合解析とりまとめ		業務	1			
報告書作成		業務	1			第7号明細表
打合せ	標準:中間3回	業務	1			第8号明細表
軟弱地盤技術解析		式	1			
解析計画		業務	1			第9号明細表
現地踏査		業務	1			第10号明細表
現況　地盤破壊　円弧すべり		式	2			第11号明細表
照査		業務	1			第12号明細表
直接経費		式	1			
電子成果品作成費	その他	式	1			
その他原価		式	1			
業務原価		式	1			
一般管理費等		式	1			
地質解析等調査業務価格		式	1			

明　　細　　表

第 6 号　　計画準備　　1業務当り

作 業 内 容	技師長	主任技師	技師A	技師B	技師C	技術員	金額計						備 考
計画準備													
員数計													
計													
変化率													
合計													
単位当り													

明　　細　　表

第 7 号　　報告書作成　　1業務当り

作 業 内 容	技師長	主任技師	技師A	金額計									備 考
内業													
員数計													
計													
単位当り													

明　　細　　表

第 8 号　　打合せ 標準:中間3回　　1業務当り

作 業 内 容	主任技師	技師A	技師B	金額計									備 考
業務着手時													
中間打合せ													
成果物納入時													
員数計													
計													
単位当り													

明　　細　　表

第 9 号　　解析計画　　1業務当り

作 業 内 容	主任技術者	技師長	主任技師	技師A	技師B	技師C	技術員	金額計					備 考
解析計画													
員数計													
計													
単位当り													

明　　細　　表

第 10 号　　現地踏査　　1業務当り

作 業 内 容	主任技術者	技師長	主任技師	技師A	技師B	技師C	技術員	金額計					備 考
現地踏査													
員数計													
計													
単位当り													

明　　細　　表

第 11 号　　現況　地盤破壊　円弧すべり　　1式当り

作 業 内 容	主任技術者	技師長	主任技師	技師A	技師B	技師C	技術員	金額計					備 考
地盤破壊　円弧すべり													
員数計													
計													
変化率													
合計													
単位当り													

明　　細　　表

第 12 号　　照査　　1業務当り

作 業 内 容	主任技術者	技師長	主任技師	技師A	技師B	技師C	技術員	金額計					備 考
照査													
員数計													
計													
単位当り													